学校番号	1009

令和３年度　外国語科

教　科	科　目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語（英語）	コミュニケーション英語Ⅱ	２単位	２年次	Power On English Communication Ⅱ（東京書籍） Power On English Communication Ⅱ WORKBOOK（東京書籍） Willing NEW 基本の英語 改訂版（啓林館） PRE Listening Box 三訂版（啓林館）

１．担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語Ⅱの授業は、基礎的な語彙、文法、表現を軸に、それらを活かしたコミュニケーション力を身につけることが目標です。英語はコミュニケーションツールの一つですので、授業では、「積極的に話そうとする態度」や「相手を理解しようとする態度」、「英語を使おうとする態度」がとても重要になってきます。ペアワーク、グループワークを始め、授業に積極的に参加し、「話すこと」「書くこと」「聞くこと」「読むこと」の４つの力を伸ばしていきましょう。
・英語を使う力を伸ばすためには英語に触れる時間を多く設けることが非常に大切です。予習として、事前に単語や熟語の意味を調べたり、ターゲットの文法項目を確認したりしてください。また、復習として、授業で習ったことをしっかり見直して下さい。
・語学を勉強するにあたり、語彙力も大事な要素の一つです。授業で習った単語はすべて覚えていくようにしましょう。
・間違いを恐れて、答えが出るまで何もしないよりも、取り組んで実際に間違えたことから学ぶ方がはるかに力がつきます。どんどん英語を使いましょう。
・アクセントやイントネーションに気をつけて読むことで相手への伝わりやすさが変わるので、単語の発音練習や英文の音読練習をたくさんやりましょう。

２．学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第２学年】　　履修科目：「コミュニケーション英語Ⅱ」（２単位）及び「英語表現Ⅰ」（２単位）
主な教材：上記科目の教科書・教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
●前もって準備した上で決まった表現や形式を用いて実物を示しながらそのものについて簡単な説明をすることが出来る。 ●決まった表現や形式を用いて、日時や場所について、質問したり答えたりすることが出来る。	発表 ペアワーク グループ活動	●簡単な語や基礎的な表現を用い、身近なことについて複数の文を書くことが出来る。 ●自分のことや学校、地域のことなどの簡単な紹介文を書くことが出来る。	定期考査 ワークシート ノート	●決まった表現でゆっくりはっきりと話された日常的に必要な事柄について、内容を理解することが出来る。 ●短いアナウンスについて自分に必要な情報を聞き取ることが出来る。	小テスト ワークシート	●まとまりのある説明文や物語を正確に読み取り、理解することが出来る。 ●有名人物の伝記や歴史上の出来事についての英文を読み、適宜辞書も利用しながら事実関係を把握することが出来る。	定期考査 小テスト ワークシート ノート

３．学習評価（評価の観点と実施方法）

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	・コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施	・CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施	・CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施	英語やその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に、評価します。				

４．学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson1 （６時間）	Take a Shot or Not 写真撮影と記憶の関係 It is[was] ＋形容詞[名詞]＋that 節/関係代名詞 what / 現在完了進行形	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・積極的に音読活動に取り組むことができている。 ・ペアワークやグループワークに積極的に参加することができている。 ・授業を能動的に受けることができている。	・新出単語、本文の音読活用、表現活動を通して、能動的な態度を養う。	・新出単語を音読しようとする意欲が見られる。 ・ペアワークやグループワークに協同的に取り組めている。 ・授業を能動的に受けることができている。	・ペアワークやグループワークの取り組み、発言や授業態度を総合的に判断し、評価する。 ・ワークシートや授業ノートの提出・取り組み状況を総合的に判断し、評価する。
		「外国語表現の能力」			
		・写真を撮ることが記憶に与える影響と写真を撮らずに経験を記憶にとどめておく方法について理解し、簡単な英語で表現することができる。	・写真を撮ることが記憶に与える影響と写真を撮らずに経験を記憶にとどめておく方法について理解し、簡単な英語で表現する。	・自分自身の英語で表現することができている。 ・間違いを恐れずに英語で表現することができている。 ・相手に伝わる簡潔な表現を使うことができている。	・ペアワークやグループワークの取り組み、発言や授業態度を総合的に判断し、評価する。 ・ワークシートや授業ノートの提出・取り組み状況を総合的に判断し、評価する。
		「外国語理解の能力」			
		・写真を撮ることが記憶に与える影響について，聞いたり読んだりしたことを理解したり，概要や要点をとらえたりすることができる。	・内容を理解し、その上で、本文の音読活動をしっかり行い、相手に伝わるように読む。	・写真を撮ることが記憶に与える影響について，聞いたり読んだりしたことを理解したり，概要や要点をとらえている。	・ペアワークやグループワークの取り組み、発言や授業態度を総合的に判断し、評価する。 ・ワークシートや授業ノートの提出・取り組み状況を総合的に判断し、評価する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・写真を撮ることが記憶に与える影響の説明に用いられる語句や文法事項（It is[was] ＋形容詞[名詞] ＋ that 節/関係代名詞 what / 現在完了進行形）を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・写真を撮ることが記憶に与える影響の説明に用いられる語句や文法事項（It is[was] ＋形容詞[名詞] ＋ that 節/関係代名詞 what / 現在完了進行形）を理解している。	・授業内の復習テスト及び定期考査において、知識が身についているかを判断する。 ・ワークシートの提出・取り組み状況を総合的に判断する。
Lesson2 （６時間）	Ethical Fashion エシカルファッション 助動詞＋受け身 / 強調構文 / S＋V＋O[=疑問詞＋to 不定詞]	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・積極的に音読活動に取り組むことができている。 ・ペアワークやグループワークに積極的に参加することができている。 ・授業を能動的に受けることができている。	・新出単語、本文の音読活用、表現活動を通して、能動的な態度を養う。	・新出単語を音読しようとする意欲が見られる。 ・ペアワークやグループワークに協同的に取り組めている。 ・授業を能動的に受けることができている。	・ペアワークやグループワークの取り組み、発言や授業態度を総合的に判断し、評価する。 ・ワークシートや授業ノートの提出・取り組み状況を総合的に判断し、評価する。
		「外国語表現の能力」			
		・エシカルファッション製品が何に配慮して作られているか学ぶ。また，エシカルになるために重要なことについて理解し、簡単な英語で表現することができる。	・エシカルファッション製品が何に配慮して作られているか学ぶ。また，エシカルになるために重要なことについて理解し、簡単な英語で表現する。	・自分自身の英語で表現することができている。 ・間違いを恐れずに英語で表現することができている。 ・相手に伝わる簡潔な表現を使うことができている。	・ペアワークやグループワークの取り組み、発言や授業態度を総合的に判断し、評価する。 ・ワークシートや授業ノートの提出・取り組み状況を総合的に判断し、評価する。
		「外国語理解の能力」			
		・エシカルファッション製品について，聞いたり読んだりしたことを理解したり，概要や要点をとらえたりすることができる。	・内容を理解し、その上で、本文の音読活動をしっかり行い、相手に伝わるように読む。	・エシカルファッション製品について，聞いたり読んだりしたことを理解したり，概要や要点をとらえている。	・ペアワークやグループワークの取り組み、発言や授業態度を総合的に判断し、評価する。 ・ワークシートや授業ノートの提出・取り組み状況を総合的に判断し、評価する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・エシカルファッション製品の説明に用いられる語句や文法事項（助動詞＋受け身 / 強調構文 / S＋V＋O[=疑問詞＋to 不定詞]）を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・エシカルファッション製品の説明に用いられる語句や文法事項（助動詞＋受け身 / 強調構文 / S＋V＋O[=疑問詞＋to 不定詞]）を理解している。	・授業内の復習テスト及び定期考査において、知識が身についているかを判断する。 ・ワークシートの提出・取り組み状況を総合的に判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson3 （6 時間）	Landfill Harmonic リサイクルオーケストラ 関係副詞 where / 過去完了形 / S+V [=使役動詞]＋O＋C[=原形不定詞]	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・積極的に音読活動に取り組むことができている。 ・ペアワークやグループワークに積極的に参加することができている。 ・授業を能動的に受けることができている。	・新出単語、本文の音読活用、表現活動を通して、能動的な態度を養う。	・新出単語を音読しようとする意欲が見られる。 ・ペアワークやグループワークに協同的に取り組めている。 ・授業を能動的に受けることができている。	・ペアワークやグループワークの取り組み、発言や授業態度を総合的に判断し、評価する。 ・ワークシートや授業ノートの提出・取り組み状況を総合的に判断し、評価する。
		「外国語表現の能力」			
		・ランドフィル・ハーモニックが始まった経緯やカテウラの子供たちにもたらしている影響について理解し、簡単な英語で表現することができる。	・ランドフィル・ハーモニックが始まった経緯やカテウラの子供たちにもたらしている影響について理解し、簡単な英語で表現する。	・自分自身の英語で表現することができている。 ・間違いを恐れずに英語で表現することができている。 ・相手に伝わる簡潔な表現を使うことができている。	・ペアワークやグループワークの取り組み、発言や授業態度を総合的に判断し、評価する。 ・ワークシートや授業ノートの提出・取り組み状況を総合的に判断し、評価する。
		「外国語理解の能力」			
		・ランドフィル・ハーモニックが始まった経緯やカテウラの子供たちについて，聞いたり読んだりしたことを理解したり，概要や要点をとらえたりすることができる。	・内容を理解し、その上で、本文の音読活動をしっかり行い、相手に伝わるように読む。	・ランドフィル・ハーモニックが始まった経緯やカテウラの子供たちについて，聞いたり読んだりしたことを理解したり，概要や要点をとらえている。	・ペアワークやグループワークの取り組み、発言や授業態度を総合的に判断し、評価する。 ・ワークシートや授業ノートの提出・取り組み状況を総合的に判断し、評価する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・ランドフィル・ハーモニックが始まった経緯やカテウラの子供たちの説明に用いられる語句や文法事項（関係副詞 where / 過去完了形 / S＋V [=使役動詞]＋O＋C[=原形不定詞]）を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・ランドフィル・ハーモニックが始まった経緯やカテウラの子供たちの説明に用いられる語句や文法事項（関係副詞 where / 過去完了形 / S＋V [=使役動詞] ＋O＋C[=原形不定詞]）を理解している。	・授業内の復習テスト及び定期考査において、知識が身についているかを判断する。 ・ワークシートの提出・取り組み状況を総合的に判断する。
Lesson4 （6 時間）	Icons of Scotland スコットランドの歴史と文化 関係代名詞の非制限用法 / S＋V [=知覚動詞] ＋O＋C[=現在分詞] / S ＋ appear(s) [seem(s)] ＋ to 不定詞	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・積極的に音読活動に取り組むことができている。 ・ペアワークやグループワークに積極的に参加することができている。 ・授業を能動的に受けることができている。	・新出単語、本文の音読活用、表現活動を通して、能動的な態度を養う。	・新出単語を音読しようとする意欲が見られる。 ・ペアワークやグループワークに協同的に取り組めている。 ・授業を能動的に受けることができている。	・ペアワークやグループワークの取り組み、発言や授業態度を総合的に判断し、評価する。 ・ワークシートや授業ノートの提出・取り組み状況を総合的に判断し、評価する。
		「外国語表現の能力」			
		・スコットランドの地理やキルトに関する歴史を理解するとともに，日本と関連する事柄について理解し、簡単な英語で表現することができる。	・スコットランドの地理やキルトに関する歴史を理解するとともに，日本と関連する事柄について理解し、簡単な英語で表現する。	・自分自身の英語で表現することができている。 ・間違いを恐れずに英語で表現することができている。 ・相手に伝わる簡潔な表現を使うことができている。	・ペアワークやグループワークの取り組み、発言や授業態度を総合的に判断し、評価する。 ・ワークシートや授業ノートの提出・取り組み状況を総合的に判断し、評価する。
		「外国語理解の能力」			
		・スコットランドの地理や文化，日本との関連について，聞いたり読んだりしたことを理解したり，概要や要点をとらえたりすることができる。	・内容を理解し、その上で、本文の音読活動をしっかり行い、相手に伝わるように読む。	・スコットランドの地理や文化，日本との関連について，聞いたり読んだりしたことを理解したり，概要や要点をとらえている。	・ペアワークやグループワークの取り組み、発言や授業態度を総合的に判断し、評価する。 ・ワークシートや授業ノートの提出・取り組み状況を総合的に判断し、評価する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・スコットランドの地理や文化，日本との関連の説明に用いられる語句や文法事項（関係代名詞の非制限用法 / S＋V [=知覚動詞] ＋O＋C[=現在分詞] / S＋appear(s) [seem(s)]＋to 不定詞）を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・スコットランドの地理や文化，日本との関連の説明に用いられる語句や文法事項（関係代名詞の非制限用法 / S＋V [=知覚動詞] ＋O＋C[=現在分詞] / S＋appear(s) [seem(s)]＋to 不定詞）を理解している。	・授業内の復習テスト及び定期考査において、知識が身についているかを判断する。 ・ワークシートの提出・取り組み状況を総合的に判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson5 （6 時間）	Japan's Secret Health Food 日本の秘密の健康食品 分詞構文（過去分詞）/ 倍数表現 /直前の文の内容を先行詞とする which / 形式目的語 it [=to 不定詞]	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・積極的に音読活動に取り組むことができている。 ・ペアワークやグループワークに積極的に参加することができている。 ・授業を能動的に受けることができている。	・新出単語、本文の音読活用、表現活動を通して、能動的な態度を養う。	・新出単語を音読しようとする意欲が見られる。 ・ペアワークやグループワークに協同的に取り組めている。 ・授業を能動的に受けることができている。	・ペアワークやグループワークの取り組み、発言や授業態度を総合的に判断し、評価する。 ・ワークシートや授業ノートの提出・取り組み状況を総合的に判断し、評価する。
		「外国語表現の能力」			
		・海藻が世界の国々で評価されている理由や海藻の効能について理解し、簡単な英語で表現することができる。	・海藻が世界の国々で評価されている理由や海藻の効能について理解し、簡単な英語で表現する。	・自分自身の英語で表現することができている。 ・間違いを恐れずに英語で表現することができている。 ・相手に伝わる簡潔な表現を使うことができている。	・ペアワークやグループワークの取り組み、発言や授業態度を総合的に判断し、評価する。 ・ワークシートや授業ノートの提出・取り組み状況を総合的に判断し、評価する。
		「外国語理解の能力」			
		・海藻が世界の国々で評価されている理由や海藻の効能について，聞いたり読んだりしたことを理解したり，概要や要点をとらえたりすることができる。	・内容を理解し、その上で、本文の音読活動をしっかり行い、相手に伝わるように読む。	・海藻が世界の国々で評価されている理由や海藻の効能について，聞いたり読んだりしたことを理解したり，概要や要点をとらえている。	・ペアワークやグループワークの取り組み、発言や授業態度を総合的に判断し、評価する。 ・ワークシートや授業ノートの提出・取り組み状況を総合的に判断し、評価する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・海藻が世界の国々で評価されている理由や海藻の効能の説明に用いられる語句や文法事項（分詞構文（過去分詞）/ 倍数表現 /直前の文の内容を先行詞とする which / 形式目的語 it [=to 不定詞]）を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・海藻が世界の国々で評価されている理由や海藻の効能の説明に用いられる語句や文法事項（分詞構文（過去分詞）/ 倍数表現 /直前の文の内容を先行詞とする which / 形式目的語 it [=to 不定詞]）を理解している。	・授業内の復習テスト及び定期考査において、知識が身についているかを判断する。 ・ワークシートの提出・取り組み状況を総合的に判断する。